

## AIドリル活用による習熟度別クラス指導の実践



# 水戸市立鯉淵小学校

所在地：茨城県水戸市鯉淵町3000番地

水戸市立鯉淵小学校では、算数の教科で習熟度別クラス編成による個別最適化をねらった指導を実践されており、この指導の中でデジタルドリル、特にAIドリルを積極的に活用し具体的な効果をあげられている。  
今回は、3年算数の習熟度別クラス編成による算数の授業に加え、朝学習でのデジタルドリルの活用シーンを取材させていただき授業レポートにまとめた。

### ✓ 学習シーンとICT活用タイミング

#### ICT活用授業レポート①

『自習用教材としてデジタルドリルを活用』

活用シーン

朝学習

ICT活用メリット

- ・ 事前の教材準備が不用
- ・ 児童が意欲的に自習活動へ取り組める

#### ICT活用授業レポート②

『算数の習熟度別指導でAIドリルを活用』

活用シーン

3年 算数 単元名「三角形と角」

ICT活用メリット

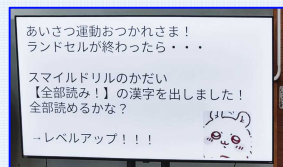
- ・ 教材準備や採点の手間を大幅軽減
- ・ 習熟度別の難易度調整がとても容易

## 自習用教材としてデジタルドリルを活用

児童視点

### 登校（朝学習前）

※教室に掲示された今日の課題

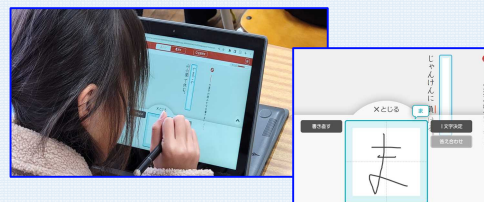


登校後、ランドセルを片付けた児童からスマイルドリルの課題へ取り組みを始める

### 朝学習中

#### 自習に最適な解答型式

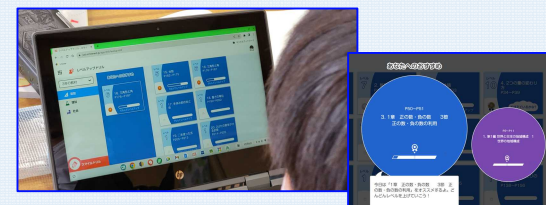
- ペンや指で書きながら、正しい漢字の読み方、書き方を習得



- ◎間違えた漢字や上手に書けなかった漢字は書き取り練習の画面へ自動的に誘導

#### 習熟度の差を埋める取り組み

- 課題が終わった児童からレベルアップドリルへ取り組む（算数,理科,社会）



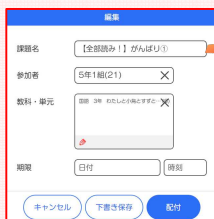
- ◎AIが提示する習熟度別問題で児童ごとに生まれる習熟度の差を補完

先生視点

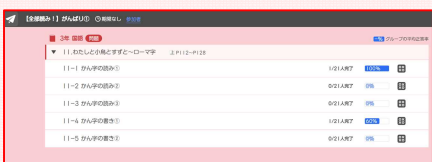
### 教材準備

#### スマイルドリルで課題配布

- 教科書準拠だから扱いやすい
- 朝学習用の教材準備や採点が不要



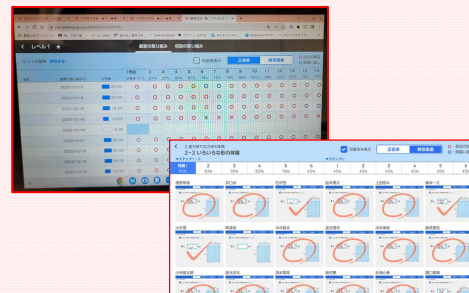
※朝学習の課題を事前に配布



### 朝学習中

#### リアルタイムで取り組み状況を確認

- 児童個別の学習進度や正答状態をリアルタイムで把握



#### 個別指導や的確な指導

- 個別指導が必要な児童を常にチェック
- クラス共通で間違いが多い問題を共有

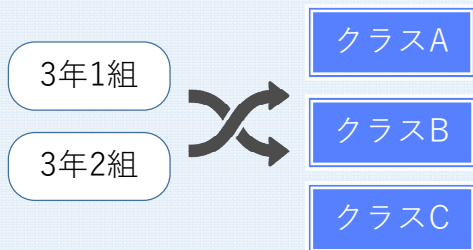


## 算数の習熟度別指導でAIドリルを活用

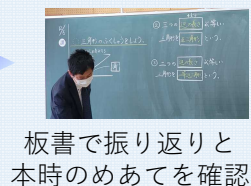
児童視点

### 授業準備

児童の習熟度別にクラスを再編成



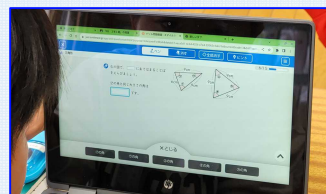
※単元まとめの「がんばりテスト」の結果を参考に習熟度クラスを編成



板書で振り返りと本時のめあてを確認

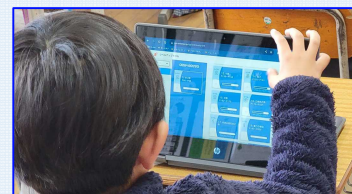
### 本時

習熟度別ワークで理解度を確認



●児童個別の理解度を見て問題を出題  
つまづきを減らし目標のレベルまで学習が進められる

レベルアップドリルで習熟を深める



●理解度レベルごとと難易度が変化  
●常に新しい問題に取り組めて、学習進捗が早い児童も、時間を余すことなく習熟が深められる

先生視点

### 課題

- ・習熟度ごとに指導計画や教材も変える必要あり...
- ・毎時のプリントや課題の準備も習熟度別に準備が必要...
- ・学習スピードの早い児童用の補充教材も必要...
- ・プリントの採点や評価も大変...

先生の負担は増えるばかり...

### AIドリルの有効活用

習熟度別の課題をAIが自動生成

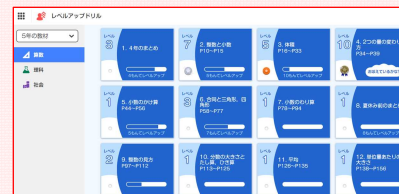
- ワークメーカーで習熟度別ワークを自動生成



- ◎紙プリントの準備が不用
- ◎採点も不要

追加の補充教材は準備不要

- 課題ワークが終わった児童からレベルアップドリルへ誘導



- ◎児童個別の習熟度にあわせて出題
- ◎追加の補充教材も準備不要

AIドリル活用方法を動画で紹介!



※動画サイトのリンクQRコードスマートフォン等で読み取ってご利用ください。